

坪井夏美

坪井夏美 (TSUBOI Natsumi) Violin

第12回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。

フリッツ・クライスラー国際コンクール、日本音楽コンクール等、国内外のコンクールにて入賞、ソリストとして読響、都響、東京フィルなど多数のオーケストラと共演。

東京芸術大学附属高校・同大学、同大学院修士課程を修了。

在学時に安宅賞、アカンサス賞、大学院アカンサス賞を受賞し、大学卒業時に皇居内御前演奏会に出演。

Chanel Pygmalion Days 2018 アーティスト、NHK東京FM「リサイタル・ノヴァ」、NHK Eテレ「らららクラシック」、宮崎国際音楽祭等に出演。

2019年から2024年まで東京フィルハーモニー交響楽団第1ヴァイオリンファシニエール。

2021年2023年までベルリンフィルハーモニー管弦楽団・カラヤンアカデミーに在籍し、同管弦楽団の公演に100公演以上出演。

ベートーヴェン & シューベルト

ヴァイオリンとピアノのためのデュオ作品全曲演奏会

第4回

Beethoven & Schubert

©YukiStudio0016-Edit

©Peter Adamik

第9番『クロイツェル』ソナタとともに巡る
室内楽でのみ露わになる作曲家の内奥——

大崎由貴

大崎 由貴 (OSAKI Yuki) Piano

第18回東京音楽コンクールピアノ部門第2位(最高位)。

第5回アルコパッサ国際室内楽コンクール(ポルトガル)最高位、併せてポルトガル作品賞受賞。アルコパッサ国際音楽祭に招待され、ピアノデュオでリサイタルを行う。

東京芸術大学音楽学部をアカンサス音楽賞、藝大クラヴィア賞、同声会賞を受賞し卒業後、令和2年度文化庁新進芸術家海外研修員として渡欧し、ザルツブルク・モーツァルテウム大学修士課程を満場一致の最高点で首席卒業。

東響、東京フィル、新日本フィル、群響、大響、広響等とソリストとしての共演多数。

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、愛知県立芸術大学にて非常勤講師を務める。

2025年
3月28日(金)
開場 18:30/開演 19:00

<プログラム>

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ長調 Op.12-2

シューベルト：ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 D.385

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番 イ長調 Op.47 『クロイツェル』

*やむを得ない事情により日時・内容等の変更、中止等がある場合があります。

<チケット情報> 入場料:会員4,500円(座席指定可) 一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)

123
Shibuya Mitake Salon (vol.173)

●ご予約・お問い合わせ 株式会社 ILA (渋谷美竹サロン) 03-6452-6711 (平日10:00-18:00)、070-2168-8484 (時間外可) 公式Webサイト: <https://x.gd/VmlJL>



ベートーヴェン & シューベルト

ヴァイオリンとピアノのための デュオ作品全曲演奏会

第4回

123
Shibuya Mitake Salon (vol.173)

2025年3月28日(金) 開場 18:30/開演 19:00

入場料: 会員4,500円(座席指定可)/一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)

第9番「クロイツェル」ソナタとともに巡る
室内楽でのみ露わになる作曲家の内奥——

ベートーヴェン、シューベルトという、やはりオーケストラ作品が聴きたくなるクラシックファンも多いだろう。

しかし、サロンで聴く室内楽の生演奏によってこそ、壮麗で豊富な音によって包み隠されるオーケストラ作品の背後に潜む、作曲家の内奥の“動機・想い”が露わにみえることが多いのだ。これが、オーケストラでは味わえない、室内楽独自の至福の醍醐味の秘密であろう。

シューベルトやベートーヴェンの心の内奥にあった“創作動機、想い”、それらは豊富で壮麗な音によって構築されるオーケストラ作品に完結されているはずなのだが、その源、原点を、新鮮に、生々しく、剥き出しのまま味わうことができる——それが何にも代えがたい室内楽の魅力の秘密であろう。

そんなことを強く感じさせてくれる演奏が、坪井夏美 & 大崎由貴デュオが取り組む「ベートーヴェン & シューベルト ヴァイオリンとピアノのためのデュオ作品全曲演奏会」だった。

事前インタビューでは、「ベートーヴェンの作品には矛盾があり、人間らしさや温かさを感じられる。

旅人のように進むシューベルトの音楽には彼らの本質が現れているようだ」と、独自の解釈を展開した。

説得力のある演奏に、何か巨匠たちの真髄に触られたような気がした。

演奏家が「全曲に取り組む」というのは、よほどの覚悟と、思い入れがなければスタートすることはできない。

《第1回》では、彼女たちの紡ぎ出す音楽からそんな熱量が聴き手に伝わり、このシリーズへの期待がますます膨らんだことだろう。

《第2回》では、「スプリングソナタ」をはじめ、シューベルトの豊かな表現力とダイナミックな展開が聴き所のシューベルトの「華麗なる rond」など、濃淡のある内容に充実した音楽の時間を愉しんだ。

《第3回》では、ベートーヴェンとシューベルトに加え、二人が愛してやまないブラームスの「雨の歌」を取り上げ、ロマン派ソナタの系譜を辿る美しいプログラムに、ため息が出るほど心が満たされた。

坪井夏美氏は2023年3月までベルリンフィルハーモニー管弦楽団・カラヤンアカデミーに在籍し、同管弦楽団の公演に100公演以上出演し、東京フィルハーモニー交響楽団

第1回 (2023年12月26日(火))

シューベルト: 第1番 二長調 D.384

ベートーヴェン: 第8番 長調 Op.30-3

シューベルト: 第3番 短調 D.408

ベートーヴェン: 第7番 八短調 Op.30-2

第2回 (2024年4月5日(金))

ベートーヴェン: 第3番 変ホ長調 Op.12-3

ベートーヴェン: 第5番 へ長調 Op.24「春」

ベートーヴェン: 第4番 イ短調 Op.23

シューベルト: 華麗なる rond ロ短調 D.895

第3回 (2024年10月11日(金))

ベートーヴェン: 第1番 二長調 Op.12-1

シューベルト: 1長調 D.574

ブラームス: 第1番 長調 Op.78「雨の歌」

第4回

ベートーヴェン: 第2番 1長調 Op.12-2

シューベルト: 第2番 イ短調 D.385

ベートーヴェン: 第9番 1長調 Op.47「クロイツェル」

第5回

ベートーヴェン: 第6番 1長調 Op.30-1

ベートーヴェン: 第10番 長調 Op.96

シューベルト: 幻想曲 八長調 D.934

第1回 フォアシュベラーを経て、将来を期待されているヴァイオリニストだ。

室内楽からオペラまで幅広いジャンルのクラシック音楽を愛する彼女の演奏は、視野の広さ、知的さ、抜群のバランス感覚を備えている。

音色は輪郭のはっきりとしたもので曖昧なところがなく、粋なセンスも感じられる。

大崎由貴氏は、第18回東京音楽コンクールピアノ部門第2位(最高位)、イーヴォ・ポゴレリチ氏が審査員長を務める第4回マンハッタン国際音楽コンクールにて、特別金賞を受賞し、ソリストとして東響、東京フィル、新日フィル等、多くのオーケストラとの共演の実績を積み、注目を集めている。

彼女のピアノは、大自然の中から湧き上がるような和音の美しさ、包み込むような響きの豊かさが印象的だ。波が寄せては引くようなレンジの広さ、躍動感溢れるダイナミックさは、オーケストラの音響を彷彿とさせる。

坪井氏とは藝大の同期から始まり、留学先での偶然的な再会をきっかけに、本格的なデュオでの取り組みに挑戦することになったそうだ。

音楽に生命を吹き込むように、同じポジションで音楽が進んでいくので、耳に心地よく、かつセンスの良い音楽が実に心地よい。

また時折、それぞれの個性がピリッと対話する様子も面白い。

今回の《第4回》では、ベートーヴェンの初期と円熟期の輝きと、シューベルトの叙情美が見事に配置されている。

特に「クロイツェルソナタ」の持つ劇的で荘厳な響きは、聴衆を一気に音楽の渦へと引き込み、激情、哀愁、輝きの物語を紡ぎ出すことだろう。

そして次回はいよいよ最終回《第5回》。

シリーズがどのような終結を迎えるのか——その瞬間が待ち遠しい。

(渋谷美竹サロン)



世界に通用する才能溢れる
トップアーティストが
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのご
生演奏の醍醐味、
一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、

こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

渋谷美竹サロン(美竹清花さろん)が追求する

“本物の音楽”は、演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

X (旧Twitter)

instagram

LINE



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



Shibuya
Mitake
Salon



●お問い合わせ

株式会社 I LA 渋谷美竹サロン (美竹清花さろん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03(3409)0188



公式Webサイト